

さらに役立つ日商簿記へ！

～ 企業実務の最新動向を踏まえ出題範囲を変更します ～

日商簿記検定の出題範囲は、平成27年度に全面的な見直しが行われ、平成28年度からの3年間で段階的に改定されます。

このたびの変更では、企業会計に関連する諸制度の変更への的確な対応にとどまらず、試験がより実際の企業活動や会計実務に即した実践的なものとなるよう出題内容を見直しています。

日商簿記は、さらに社会で評価され、実務に役立つ資格となります。

今回の変更は商業簿記のみです。 ※ 工業簿記は変更なし

2級を中心に出題範囲が変わります。

平成29年度の2級の主な変更点

- 圧縮記帳（直接控除方式のみ）
- リース取引の借り手側の会計処理・表示
- 外貨建の営業取引および外貨建売上債権・仕入債務の決算時の換算
- 課税所得の算定方法
- 連結会計